

2. 日本の成り立ちと倭の王権

写し用

原始時代の日本列島

	旧石器時代	縄文時代
日本列島の形	大陸と陸続き…① などの大型動物を追って大陸から人々が移住	現在とほぼ同じ
道具	② 石器	③ 石器、④ 土器
住居	簡単な小屋や洞窟	⑤ 住居

日本の流れ

⑧ 縄文時代

⑮ 古墳時代

大陸から稲作が九州北部に伝来 → 東北地方まで広まる

⑥ で稲の穂を収穫。共同の⑦ や穴蔵に蓄える

⑧ 土器…文様が少ない

大陸から金属器が伝わる…鉄器と⑨ 器

紀元前後、⑩ (日本)に100余りの国々があったとされる(『漢書』)

1世紀中ごろ、九州北部の支配者の1人が中国へ使いを送り、
「漢委奴国王」と刻まれた⑪ を授けられる(『後漢書』)

3世紀中ごろ、⑫ の女王⑬ が、中国の魏に朝貢
→ 中国の⑭ に記述

3世紀後半、近畿から瀬戸内海沿岸を中心に、⑮ とよばれる豪族の墓がつくられる

大仙古墳などの⑯ 墳

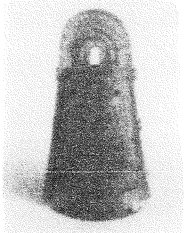
⑰ が墳丘の上に置かれた

⑱ を中心として、近畿地方の有力な豪族の連合の⑲ が成立

中国の⑳ に使い(5世紀)

㉑ の来日

- ・土木工事、金属加工、絹織物、須恵器などの技術
- ・㉒ 儒教、仏教などの文化




㉓

㉔

㉕

